

## 水は人間だけのものではない

水。私がイメージする水は、森の中でチョロチョロと綺麗な音を出す、湧き水である。水というものは、地球上のあらゆる生物にとつてとても大切だ。だが、私たち人間は、水が他の生き物の命も支えているというのを忘れて、忘れているような気がする。人間がゴミを捨てたりして汚れた、川や海。人間が原因であり、今もますます進んできている地球温暖化の影響で、温度が上昇してきている海水。水は人間だけのものではない。私たちは、他の生き物の立場に立ちながら、水を大切にしていかなければならないのだ。

私の家では、川や海の水を汚さないようにするために、二つの方法をとっている。まず一つ目は、ウエスで油のついたお皿を拭いてから洗う方法だ。この方法だと、洗い流す時に油や洗剤を多く含んだ水が、川や海に流れる

生駒市立上中学校 三年

寒川 萌

ことを防ぐことが出来る。それにウエスは、古くなつたTシャツや傷んだタオルなどを切つたものを使うので、資源の再利用にもつながり、水の中の生き物だけではなく、地球上の全ての生き物に優しい方法なのだ。二つ目は、洗濯機で使う洗剤を石けん洗剤にしているという方法だ。昔、琵琶湖の水が汚れていた原因は、合成洗剤に含まれているリンだった。だから、石けん洗剤を使うことは、水中の生き物に害を与えないとても良い方法である。これまで説明してきた二つの方法は、どちらも川や海の水を汚さないようにするための方法だった。次は、海水の温度が今以上に上昇しないよう、地球温暖化の進行を少しでも早く止めるための方法だ。私の家にはその方法がたくさんある。車に乗ることを極力控える、食べ物を残さない、太陽光発電の電

気を使う、電気をこまめに消す、ごみの分別をする、物を大事にする、節水をするなどである。世界中の一人一人が毎日気をつければ、全ての川や海が綺麗になり、水の中の生き物が幸せに生活することが出来ると思う。

水は人間だけのものではなく、他の生物にとっても大切なものである。人間が与える行動の中には、他の生物に大きな影響を与えるものがあるのだ。だからこそ、川や海の水を汚さないように毎日心がけ、地球温暖化の進行を止めるための行動を私たち人間はとらなければならぬ。私は、命を育む水の惑星地球で、他の生物と幸せに生きていきたい、と強く思う。